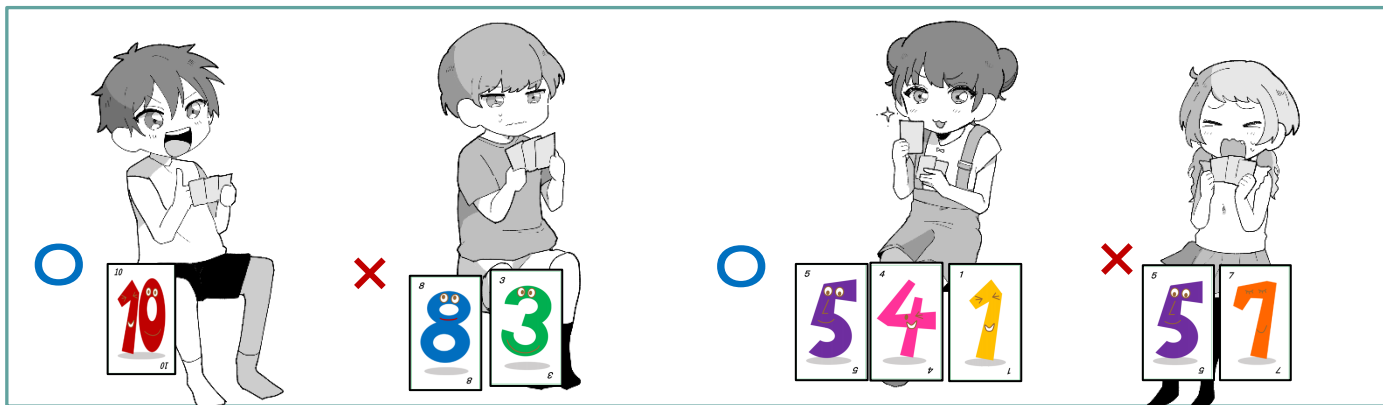


C209 たして10



しんけいすいじゃくになていいるよ
うらがえしのカードをなんまいかめくり、たして10になるようにしよう！
さいごに、たくさんカードをもっているひとがかち！



★ あそびかた

すべてのカードをうらがえして、かさならないように、ひろげてから、はじめよう

① じゅんばんをきめる

さいしょにひとをきめ、つぎからはとけいまわりにじゅんばんをまわす

② カードをめくる

うらむきのカードの中から、なんまいかめくり、たしざんをしよう
ぴったり10になったら、めくったカードすべてをもらえるよ
10をこえたら、めくったカードを、うらがえし、カードはもらえない
くわしいルールはどうかをチェック！

カードがなくなるか、のこったカードをたしざんしても10にならなくなるまで、
じゅんばんに、②をくりかえそう。
さいご、てもちのカードのまいすうが おおいひとがかち！

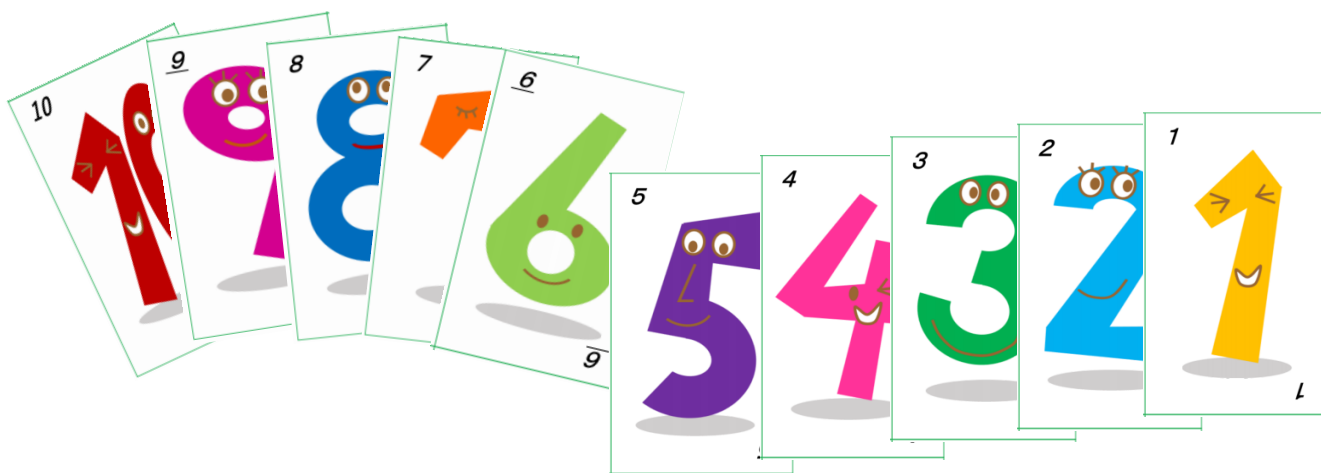


くわしいルールは、つぎのページいこうに のっているよ！ おうちのひとと、いっしょによんでね。



人数 3人～5人
 時間 30分程度
 難易度 ★☆☆

C209 たして10



ゲーマータイプ



A: 達成者

たして10になる組み合わせを見つけ、多くのカードを集めていく



キラー

D: 決闘者

他の人よりも多くのカードを集める



エクスプローラー

C: 探究者

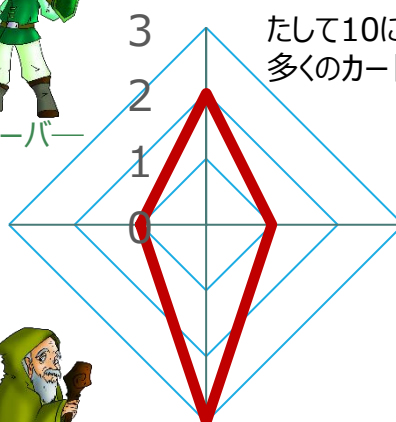
たして10になる組み合わせを見つけ場所を覚える



ソーシャライザー

B: 交流者

カードを順番にめくっていく



C209 たして10



ゲームの概要

神経衰弱の要領で、裏返したカードをめくり、たして10になるようにします。

記憶力と計算力の両方を刺激します。



勝負のつけ方

たして10になったカードはもらえます。最後に手持ちのカードが一番多い人が勝ちです。

C209 たして10

内容物

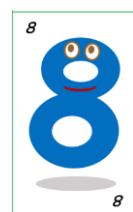
カード



1枚



2枚



3枚



4枚



5枚



6枚



7枚



8枚



9枚



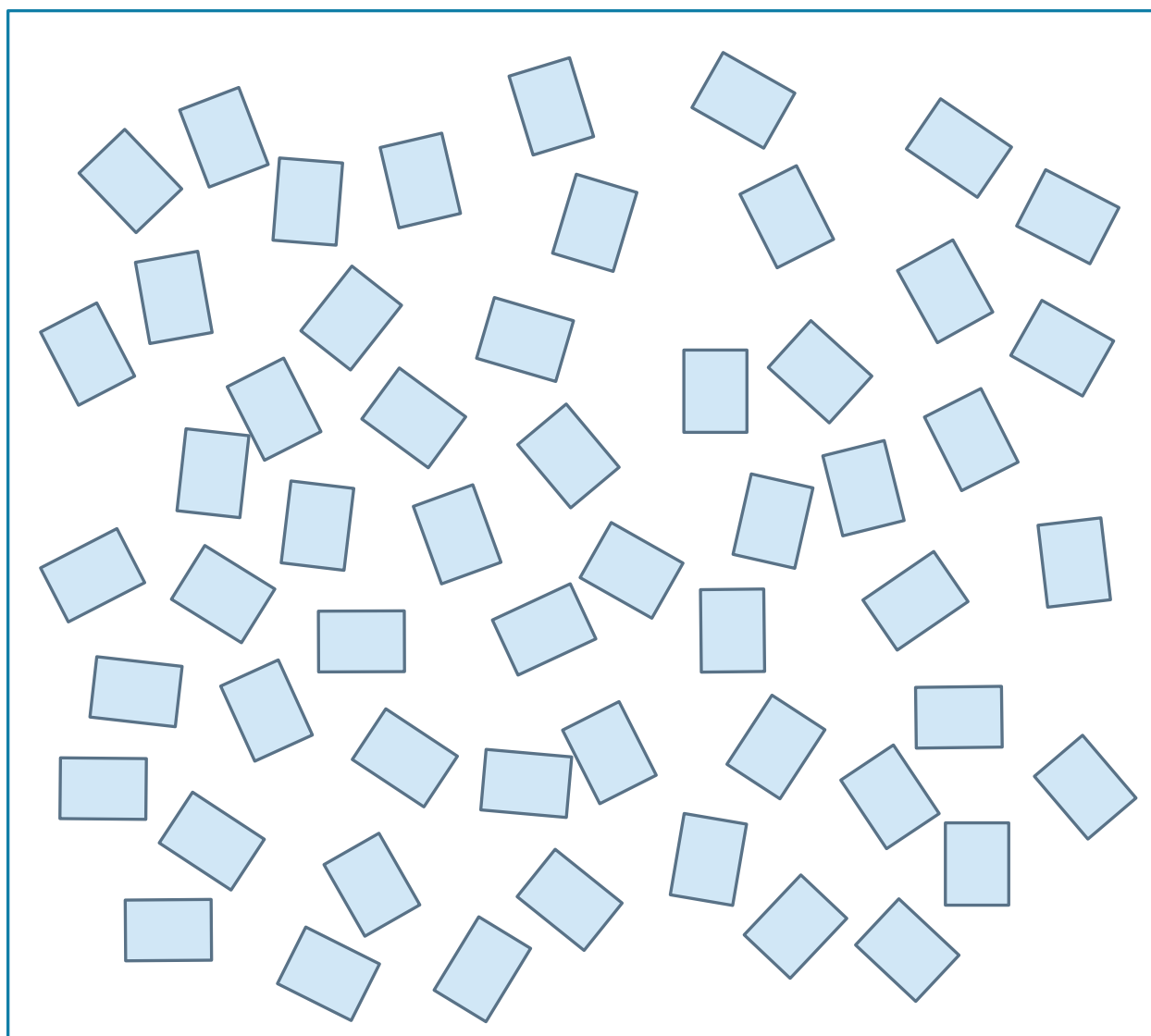
10枚

合計 55枚

C209 たして10

準備

全てのカードを裏返して、広げます。



C209 たして10

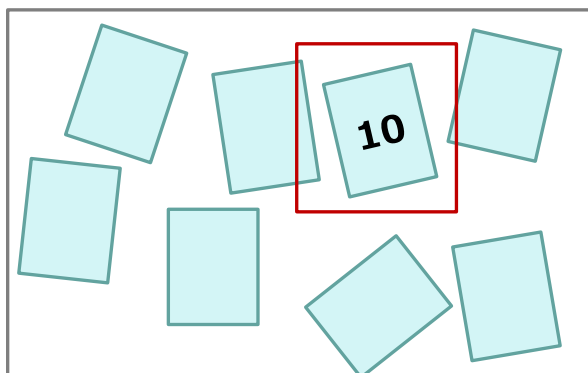
遊び方

- ①スタートの人を決めます。（時計回りに順番を回します。）
- ②広がっているカードの中から、1枚ずつめくり、足し算をします。
ぴったり10になったら、めくったカード全てをもらえます。
10を超えたら、めくったカード全てを再度裏返します。

めくり方（例）

- ・1枚目が10の時、そのカードをもらい、次の人に交代します。

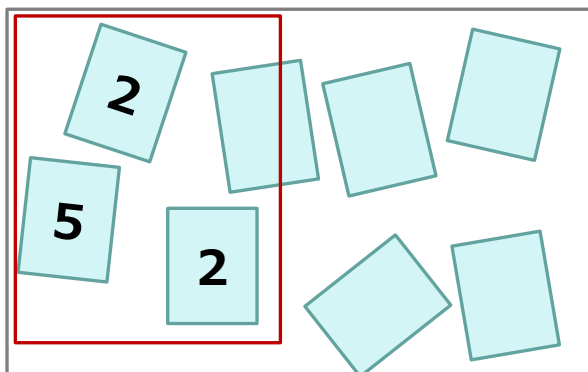
10のカードはもらえる



- ・めくったカードの合計値が10より小さい時、もう1枚めくります

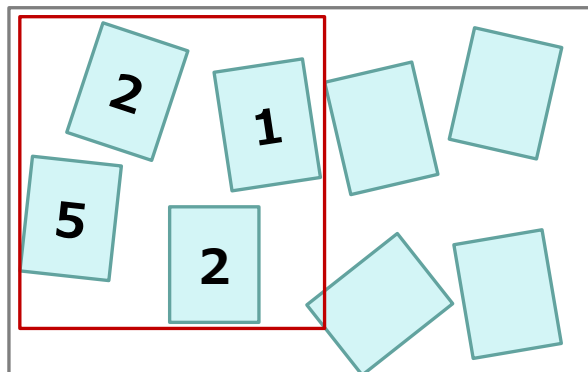
※10または、10より大きくなるまで、何枚でもめくる。

合計は9なので、まだめくる



- ・めくったカードの合計値がぴったり10になった時、めくったカード全てをもらい、次の人に交代します

合計は10なので、4枚もらえる



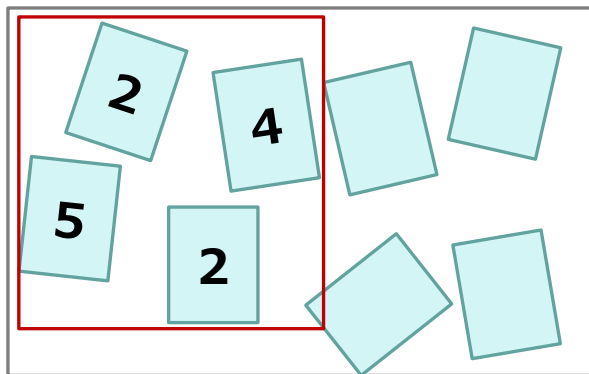
C209 たして10

遊び方（つづき）

めくり方（例）のつづき

- めくったカードの合計値が10を超えた場合、めくったカード全てを裏返し、次の人に交代します。（カードはもらえません。）

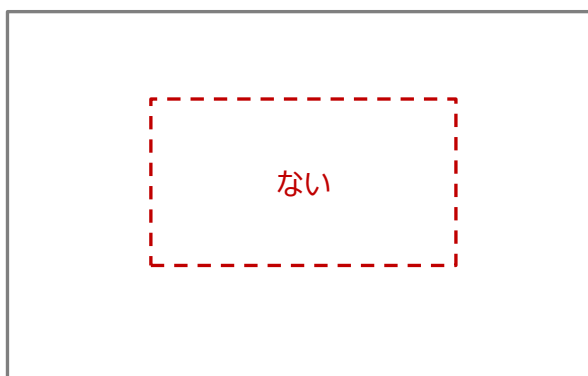
合計は13なので、もらえない
再度、裏返しにする



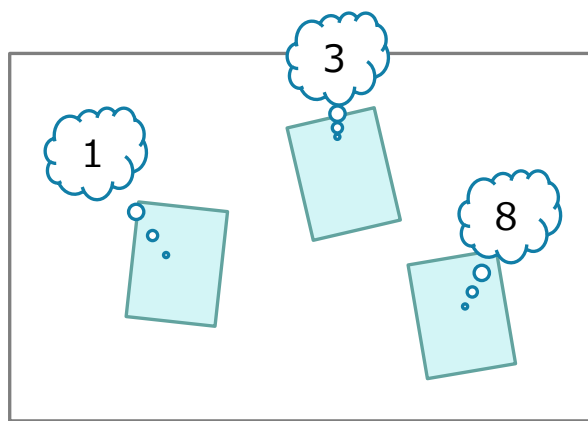
これを順番に続けていきます。

裏返しのカードがなくなるか、残ったカードをどのように足し算しても10にならなくなったら、終わりです。

終わり方（例）



裏返しのカードがなくなった



どのように足し算しても10にならない

最後に、手持ちのカードの枚数が一番多い人が勝ちです。

C209 たして10



ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- 神経衰弱とよく似ていますが、10以上になるまで何枚もめくるので、完全に覚えていなくても、正解する事ができます。



アレンジ（案）

- 小さな子供と遊ぶ時は、6以上のカードは使わずに、「たして5」にしてもよいでしょう。
- 高学年や中高生の年長グループで遊ぶときは、足し算だけでなく、四則計算やルート、階乗などを混ぜて10にしても良いとルール変更する事もできます。記憶だけでなく、算数のひらめきを必要とし、さらにおもしろくなります。
ただし、足し算以外を使う場合は、めくった枚数が4枚以下の時だけにしましょう。
例： ・「2」「3」「4」をめくった時 … $2 \times 3 + 4 = 10$ となる
 ・「7」「9」をめくった時 … $7 + \sqrt{9} = 10$ となる など
- ルールを一部変更し、正解した時は次の人に交代せず、失敗するまでめくりつづける